

小袖一・直垂三具・同腰三具等云云。小袖七貫、直垂並腰十貫、已上十七貫文に当れり。

夫以、天台大師御位章安大師頤云、(止觀の第一に序文を引きて云く、「安禪として化す。位五品に

居したまえり。故に經に云く、四百万億那由佗の国の人に施すに一一に皆七宝を与え、又化して六通を

得せしむるすら初随喜の人に如かざること百万倍せり。況や五品をや。文に云く、即ち如来の使なり。

如来の所遣として如来の事を行ず」等と云云。伝教大師、天台大師を釈して云く、「今吾が天台大師は法

華經を説き、法華經を釈し、群に特秀し、唐に独歩す」と云云。又云く、「明らかに知りぬ。如来の使な

り。讚むる者は福を安明に積み、謗る者は罪を無間に開く」と云云。

① 如来は且(之を置く)。滅後の一日より正・像・末二千二百余年が間、仏の御使二十四人なり。所謂第

一大迦葉・第二阿難・第三末田地・第四商那和修・第五毘多・第六提多迦・第七弥遮迦・第八仏駄難

提・第九仏駄密多・第十脇比丘・第十一富那奢・第十二馬鳴・第十三毘羅・第十四竜樹・第十五提婆

・第十六羅睺・第十七僧伽難提・第十八僧伽耶奢・第十九鳩摩羅駄・第二十閻夜那・第二十一盤駄・

第二十二摩奴羅・第二十三鶴勒夜奢・第二十四師子尊者。此二十四人金口(記す所の)付法藏經載。但

小乘・権大乘經の御使にはあらず。三論宗云、道朗・吉藏仏使也。法相宗云、玄

奘・慈恩仏使也。華嚴宗云、法藏・澄觀仏使也。真言宗云、善無畏・金剛智・不空・惠果・弘法等仏使

也。(日蓮之を勘えて云く、全く仏の使に非ず。全く大小乗の使にも非ず。之を供養せば災を招き、之を

謗せば福を至さん)。